

日本学術振興会 課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業
観客と共創する芸術—光・音・身体の共振の社会学的・芸術学的・工学的研究 シンポジウム

色彩

2018年9月22日[土]

12:10 - 16:45

埼玉県立近代美術館 講堂

申し込み不要・入場無料

プログラム

開場 11:50

開演 12:10

ごあいさつ 12:10-12:25

山崎 敬一

先導的人文学・社会科学研究推進事業 プロジェクト代表

加藤 有希子

シンポジウム・オーガナイザー

第 1 部 12:25-13:55

國本 学史

日本色彩の形成略史 イロ—彩色—色彩

吉澤 陽介

慣用色名の存在価値についての考察

～色空間における慣用色名認識の定量化の試みから～

井口 壽乃

ニューメディアと色光——20世紀メディアアートの実験から

第 2 部 14:10-15:40

児玉 幸子

黒の意味と眩惑について

加藤 有希子

生命と非生命のあいだで：児玉幸子の黒，プリジット・ライリーのピンク

長谷川 紫穂

ビデオの色彩：70年代，サイケデリック，日本の技術

第 3 部 16:00-16:45

ディスカッション

主催 | 埼玉大学人文社会科学研究科／先導的人文学・社会科学研究推進事業

共催 | 埼玉大学基盤教育研究センター

オーガナイザー | 加藤有希子 (埼玉大学基盤教育研究センター 准教授)

お問い合わせ | 048-858-3604 (シンポジウム事務局：電話受付時間 12:30-17:30 [火・金])

info0922@googlegroups.com

会場 | 埼玉県立近代美術館 2階講堂

埼玉県さいたま市浦和区常盤 9-30-1

アクセス | JR 京浜東北線 北浦和駅西口より徒歩 3分

JR 東京駅、新宿駅から北浦和駅までそれぞれ約 35分

